

平成 27 年 11 月現在

「健康とおいしさ」をテーマに社会へ貢献 (株式会社知久)

＜法人の概要＞

所在地：静岡県浜松市

設 立：昭和 62 年 7 月

資本金：7,366 万円 売上高：495,900 万円（平成 26 年）
（うち農業：8,300 万円）

役 員：4 名（うち農作業従事 1 名）

従業員数：772 名、うち農業従事者 15 名

経営面積：18ha 営農作物：ジャガイモ、ニンジン、ダイコンを中心に 40 種類

農業開始時期：平成 17 年 4 月



トマト育苗ハウス



ほ場（ジャガイモ）

＜農業参入に至った経緯・動機＞

- ・農業参入を計画していた当時、浜松市内には事例が全くなく、市に対して農業特区制度への参加を働き掛けた結果、約 1 年後の平成 17 年度に「元気なはままつ農業特区」により参入が実現した。
- ・（株）知久は惣菜製造会社であり、農業参入した目的は、①より安全で体によいおいしい惣菜の材料となる野菜を生産する、②食料自給率向上への貢献、③福祉事業としての展開（農業を通じた定年退職者や障害者がそれぞれの能力に応じた働き方の提案）を達成するため。

＜農業参入することを決めてから営農開始まで＞

- ・農地の確保にあたっては、企業自らが農地所有者に対して直接交渉。その際、参入に至った経緯、目的等を丁寧に説明し理解を得た結果、遊休農地を再生利用した有機農業を行うことが可能となった。
- ・利用している農地は、トラクターで除草するだけで良い農地から重機を使った雑木林の伐採、抜根が必要なものまで様々あり、労力をかなり求められた。
- ・営農開始にあたり、有機肥料を取扱う会社と連携し必ず土壌分析をした上で、水はけの悪いほ場ではグリーンリーフやレタス、それ以外（やせている農地）ではゴーヤ、カボチャ、冬瓜、大葉を手始めに栽培し、土壌改良をしつつ徐々に品目を増やしていった。

<営農開始から現在まで>

- ・経営面積は、参入当初 2ha であったが、浜松市農委から話を聞き、少しずつ面積を増やしてきた。さらに、農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定（新規・更新）により拡大を図り、現在は 18ha の農地で 40 種類以上の作物を栽培している。
- ・20 代後半から 30 代の従業員（工学系や、農学部出身、社会人経験者）8 人に営農計画、作目、栽培方法ほか様々な面で一任しており、やりがいを感じつつ、ユニークな取組（肥料なし木材チップのみの無農薬野菜栽培ほか）を展開している。
- ・新規採用者の選考にあたっては、県の制度（働きながら学ぶ就農実践研修：7 日間）を有効活用して、事前にミスマッチを防いでいる。

<今後の農業経営の展開方向>

- ・耕作放棄地の再生利用にあたっては、今後とも国、県、市からの交付金等を有効に活用しつつ、これまで培った栽培ノウハウを生かして作目を広げていく予定。
- ・また、浜松市と連携しつつ 6 次化モデルを構築し、事業展開を進める。
- ・今後とも農業経営面積の拡大を積極的に図りたいと考えており、将来的には 50ha を目指したい。

<今後農業に参入しようとしている法人へのアドバイス>

- ・参入にあたっては、商品の販路をあらかじめ確保しつつ、いかに短期間で経営を軌道に乗せていくのかといったビジョンをもつことが望ましい。
- ・さらに、どのような形で地域との連携を図っていくのかしっかりと踏まえるべき。



農産物を提供するレストラン



レストランで提供しているメニュー